

GPL と WordPress

WordBench 関西忘年会

2009年12月13日

パーティースペース Morishita 北新地

セミナーの目的

- GPL について学ぶ
- GPL を適用したまま商売を行う手法の提案
- GPL 適用の薦め

GPLとは何か？

- GNU General Public License の略
- オープンソース (OSS) ライセンスの元祖
- リチャード・ストールマンが
「コピーレフト」「フリーソフトウェア」
の概念を提唱
 - 「フリー」は「自由」の意味
- GPL v2 および v3 がある。

リチャード・ストールマン



 BY-SA

Photo from http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Jadwisin_2009_Richard_Stallman.jpg

コピーレフト

- Copyright に対抗するための造語
- 著作権 (copyright) は作者が保持
- 再配布や改造の自由を認める



フリーソフトウェア

- 「自由」という意味の free
 - 利用の自由
 - 再配布の自由
 - 改造の自由
 - 「無料が必須」ではない
- ソフトウェアは人類の共有財産という考え

GNUプロジェクト

<http://www.gnu.org/>



The screenshot shows the GNU Operating System website. At the top left is the GNU logo (a ram's head) and the text "GNU Operating System". To the right, there is a search bar with the text "GNUとFSFに関する月刊のニュースレターです" and a search input field containing "you@example.com" and an "Ok" button. Below the header is a red navigation bar with links: "歴史", "哲学", "ライセンス", "ダウンロード", "GNUを支援", "FSFに参加!". On the right side of the navigation bar is a search box with "Why GNU/Linux?" and a "検索" button. Below the navigation bar is a green banner with the text "EUにおけるネット中立性擁護運動にご支持を!". The main content area is divided into several sections. On the left, there is a section titled "GNUとは?" with text describing the GNU project's history and goals. Below this is the GNU logo and text explaining that the GNU kernel is not yet complete and that GNU/Linux is the current operating system. On the right, there is a section titled "GNUstepの開発者募集中" with text about the GNUstep project and a link to their website. Below this is a section titled "フリーダム・フライ" with a photo of Richard Stallman. On the far right, there is a vertical list of links: "GNU Audio/Video", "GNU GPL", "GNU LGPL", "GNU GFDL", "GNU AGPL", "フリーソフトウェアのライセンス", "哲学", "GNUパッケージ", and "GNUマニュアル".

GNUとは?

GNUプロジェクトは1984年、Unixに似た完全なオペレーティングシステム、「GNUシステム」の開発を目的として開始されました。GNUシステムは、[フリー\(自由な\)ソフトウェア](#)で構成されています。

 GNU本来のカーネル部分はまだ完成していませんので、GNUはLinuxと呼ばれるカーネルと共に利用されています。GNUとLinuxの組み合わせであるGNU/Linuxオペレーティングシステムは、現在何百万人もの人々に使われています。

GNUstepの開発者募集中

GNUstepは完全に機能するオブジェクト指向の開発環境です。私たちは、GNUstepがユーザにとってもっと便利なものとなるように、GNUstep用のアプリケーションを書いたり、移植してくださる開発者を必要としています。詳しくは<http://www.gnustep.org/>をご覧ください。

フリーダム・フライ



[GNU Audio/Video](#)

[GNU GPL](#)

[GNU LGPL](#)

[GNU GFDL](#)

[GNU AGPL](#)

[フリーソフトウェアのライセンス](#)

[哲学](#)

[GNUパッケージ](#)

[GNUマニュアル](#)

オープンソースに発展

「フリーソフトウェア」に対してオープンソース

<http://www.opensource.jp/osd/osd-japanese.html>

1. 再頒布が自由
2. ソースコードが入手可能
3. 派生ソフトウェアの許可
4. 作者のソースコードの完全性(integrity)
5. 個人やグループに対する差別の禁止
6. 利用する分野(fields of endeavor)に対する差別の禁止
7. ライセンスの分配(distribution)
8. 特定製品でのみ有効なライセンスの禁止
9. 他のソフトウェアを制限するライセンスの禁止
10. ライセンスの技術中立性

オープンソースに発展

「フリーソフトウェア」に対してオープンソース

<http://www.opensource.jp/osd/osd-japanese.html>

1. 再頒布が自由
2. ソースコードが入手可能
3. 派生ソフトウェアの許可
4. 作者のソースコードの完全性(integrity)
5. 個人やグループに対する差別の禁止
6. 利用する分野(fields of endeavor)に対する差別の禁止
7. ライセンスの分配(distribution)
8. 特定製品でのみ有効なライセンスの禁止
9. 他のソフトウェアを制限するライセンスの禁止
10. ライセンスの技術中立性

WordPress は GPL

- WordPress は GPL v2 を採用
- WP_ROOT/license.txt

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110, USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

(以下略)

GPL の特徴 (1)

- 再配布や改変が自由
- 再配布時は同じ配付条件 (ライセンス)
 - 余計な制限を加えてはいけない
 - いわゆる「GPL 汚染」
 - GPL が適用されたソフトウェアの派生物は GPL しか選択できない、という問題

GPL の特徴 (2)

- 著作権は保持される
 - 改変時も、元コードの著作権は残す義務
- そもそも GPL は著作権法を元に行っている
 - 各国に著作権法によって効力が微妙に違う
 - GPL v3 は、各国の著作権法の違いを考慮

GPL の特徴 (3)

- 商用利用可能
 - 有償で配付していい。どんな値段をつけてもいい
 - ソースは、無償または有償なら実費まで
- バイナリーを受け取った人にソースコードを入手できる権利を保証する義務
 - 「ソースを配付する義務」とは微妙に違う

バイナリーとソース

バイナリー	ソース
000000006A004889E54883E4F048 8B7D08488D751089FA83C201C1E2 034801F24889D1EB044883C10848 83390075F64883C108E808000000 89C7E8F5FF0000F4554889E5C9E9 90FF0000554889E54883EC104889 7DF0488B05A3C40100488945F848 8D7DF0488B35F4B90100488D1585	<pre>#include <stdio.h> int main(void) { printf("Hello, world\n"); return 0; }</pre>
コンピューターが直接 実行できる命令の塊	バイナリーを生成する ための材料

スクリプト言語

- スクリプト言語はソースのまま実行できる
 - コード→バイナリーへの変換を逐一行う
 - Perl, PHP, Python, BASIC, ...
- PHP の例

```
<?php  
echo "Hello, world!\n";  
exit;  
?>
```

GPLで可能なこと

- 無償で使う
- 有償・無償で配付
- コードを改変して使う
- コードを改変して再配布
- 組み込みソフトウェアとして使う
 - 例: HDDレコーダーの多くが Linux ベース

GPLでできないこと

- 組み込み機器にバイナリーを使用しつつ、ユーザーにソースを渡さないこと
 - HDDレコーダーは (Linux部分の) ソース入手可能!!
- 「商用利用不可」「アダルトサイトでの適用不可」など制約を追加すること
- GPLと非互換なコードと結合すること
- 使用に際して金品を要求すること

日立 Wooo の取扱説明書

http://kadenfan.hitachi.co.jp/manual/pdf/wp03_5_c.pdf#page=282

ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビ (L32-WP03, L37-XP03, L42-XP03) ,
プラズマテレビ (P42-HP03, P42-XP03, P46-XP03, P50-XP03) で使われる
ソフトウェアのライセンス情報

日立プラズマテレビ、日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。

日立プラズマテレビ、日立液晶テレビには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含まれていますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、日立プラズマテレビ、日立液晶テレビは、米国 Free Software Foundation, Inc. が定めた GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及び GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます) に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://av.hitachi.co.jp/tv/support/reference.html>

GPLによくある誤解 (1)

- GPLを利用すると全世界にソース公開しなければならない?
 - ✓ バイナリーを受け取った人／受け取る可能性のある人にだけソース公開すればいい
 - ✓ PHP, Perl の場合はスクリプト自体がソースであり、製品配付が即ソース配付なので楽

GPLによくある誤解 (2)

- 改変したら必ずソース配付が必要??
 - ✓ バイナリーを配らない限りソースの配付義務はない
 - ✓ ウェブアプリを使う人へのソース配付は不要

GPLによくある誤解 (3)

- バイナリやソースは無償配付に限る??
 - ✓ ソースの配付は (常識的な) 実費を請求できる
 - ✓ バイナリーの配付は自由な価格を付けられる
 - 再配布を禁止できないため、無償 / 安価で再配布されても文句が言えない
 - ✓ 有償 GPL コードの小売は商売としてはきつい

GPLによくある誤解 (4)

- GPL コードはサポートを提供できない??
 - ✓ ライセンスとしては as-is で無保証と書いてある
 - ✓ 無償／有償サポートを別途提供することは、一般に行なわれている

GPLによくある誤解 (5)

- ソースを公開するなら仕事で使えない??
 - ✓ 「納入」と配付は違う
 - ✓ GPLなコードの開発を有償で受けるのは可能
 - ✓ 納入した GPL コードを再配布することは禁止できない。著作権は主張できる
 - 納入先に特化したコードなら再配布する意味がない気が……

GPLによくある誤解 (6)

- GPL コードを使うとプロジェクト全体を GPL にしなければならない??
 - ✓ GPL が伝播するかどうかは結合具合による
 - PHP の include/require は GPL 伝播すると解釈すべき
 - C/C++/Java の場合、静的リンクすれば GPL は伝播。動的の場合は微妙
 - Ajax で GPL 製 API へのアクセスは GPL が伝播しない
 - 画像・CSS の呼び出しも GPL は伝播しない

GPLによるある誤解 (7)

- wordpress.com で有料オプションがあるけど GPL 違反じゃないの?
 - ✓ GPL の適用はサービスを作った人 (==Automattic) にのみ影響する
 - ✓ サービスを使う人には GPL は適用されない
 - GPL の思想としては、サービスを使っている人にソースを提供すべきだが、ウェブアプリは想定外
 - Affero GPL というライセンスもあるが普及してない

GPLを使うメリット

- 改変が自由だから、開発元が潰れても安心
 - MT はシックスアパートが、a-blog はアップルプルが潰れたら使えなくなる
- ソースが見られるから、ソフトの堅牢性・安全性を確保できる
- ソフトの仕様が気に入らなければ改変すればいい
 - ただし、改変するとサポート契約が終了することがある

GPLを使うデメリット(1)

- NDA情報を含むコードを書きにくい
 - 広く一般に公開するソフトでは不可
 - 開発元・納入先がともにNDAにサインしていればOK?? (再配布すると NDA 違反)

GPLを使うデメリット(2)

- GPL 非互換なライセンスのコードと静的リンクできない
 - BSD ライセンス, Apache ライセンス etc...
 - 非 GPL なソフトは別プログラムとしてコール (PHPなら `exec()`, `passthru()` を使う等)

GPLとWordPress

- WordPress は GPL v2
 - 無償で利用できる
 - 自由に改変・再配布ができる
 - WordPress プロジェクトが潰れても使える
 - テーマ・プラグインの PHP コードは GPL が必須
 - テーマ・プラグインの画像は別ライセンスが可能
 - JavaScript コードも別ライセンスが可能

WP 中の非 GPL

- 既存ライブラリを流用したものに非GPLあり
- LGPL
 - `wp-includes/class-phpmailer.php`
 - `wp-includes/class-smtp.php`
 - `wp-includes/js/codepress/codepress.js`
 - `wp-admin/includes/class-ftp.php`
 - `wp-admin/includes/class-ftp-pure.php`
 - `wp-admin/includes/class-ftp-sockets.php`
- BSD/MIT
 - `wp-includes/class-simplepie.php`
 - `wp-includes/js/swfobject.js`
 - `wp-includes/js/jcrop/jquery.Jcrop.dev.js`
 - `wp-includes/js/swfupload/swfupload.js`
 - `wp-includes/js/thickbox/thickbox.js`

有償テーマは可能か

- GPL自体は有償での頒布を認めている
- ただし、無償での再配布を防止できない
 - 100万円で売ったテーマを20万円で再販されたり無償配付されても文句が言えない
- ✓ スタイルシートや画像に有償ライセンスを設定
 - テーマのキモは CSS や画像
- ✓ テーマのメンテナンス契約を別途結んでもらう

有償プラグインは可能か

- テーマ同様、GPL コード自体を有償にするのはリスクが高い
 - 無償での再配布を禁止できない
- ✓ プラグインのサポート契約を別途結んでもらう
 - プラグインを再配布したらサポート契約が終了するという違約規定をつける
- ✓ 一般向けプラグインを無償、カスタマイズを有償

絞り込み検索プラグイン

<http://www.firstelement.jp/fe-advanced-search/>

The screenshot shows a web browser window displaying the product page for the 'FE Advanced Search' plugin. The browser's address bar shows the URL <http://www.firstelement.jp/fe-advanced-search/>. The page features a dark purple header with the text 'WordPress用絞り込み検索プラグイン「FE Advanced Search」'. Below the header is the plugin's logo, which includes the text 'FE Advanced Search' and 'Plugin for WordPress', along with a magnifying glass icon and the version number '1.1'. A callout box highlights the following features: '設置可能サイト数 無制限' (Number of installable sites: unlimited), 'アップグレード 無料' (Upgrade: free), and 'サポート 無料' (Support: free). Below this, a question asks '下記のサイトに共通の必須条件は何でしょうか?' (What are the common necessary conditions for the following sites?). A grid of site categories is shown, including '不動産検索サイト' (Real estate search site), '人材マッチング' (Talent matching), 'ビジネスマッチング' (Business matching), '求人求職サイト' (Job search site), '地域ポータルサイト' (Local portal site), and 'グルメガイド' (Gourmet guide). On the right side of the page, there is a 'SUB CONTENTS' sidebar with a list of links: '作業の流れ' (Workflow), '料金のしくみ' (Fee structure), '公開後の更新は?' (Updates after publication?), 'Webデザインの考え方' (Web design thinking), '会社概要' (Company profile), '制作実績' (Production record), 'よくあるご質問' (Frequently asked questions), '採用情報' (Recruitment information), 'スタッフブログ' (Staff blog), '最近の動きが気になる?' (Interested in recent movements?), and '社名の由来' (Origin of the name). At the bottom of the sidebar, there is a search bar with the text 'キーワードで検索' (Search by keyword) and a '検索' (Search) button.

wpplugins.com

- 有償プラグイン配布サイト

The screenshot shows the WPPlugins website in a browser window. The browser's address bar displays "http://wpplugins.com/". The website's header features the WPPlugins logo, which includes a stylized 'W' inside a circle with a plug icon, and the text "WPPlugins The WordPress App Store". To the right of the logo, there is a navigation menu with links for "Browse Plugins", "About", "Add Your Plugin", and "Contact". Below the header, a large banner area contains the text "Welcome to the WordPress App Store" and a sub-header "Buy and Sell Premium WordPress Plugins". The banner also includes a "User Login" section with a "Register here" link and a "Lost Password?" link, along with input fields for "username" and "password" and a "login" button. The main content area is divided into two columns. The left column features a "Search Plugins" section with a search bar and a "Search" button. The right column displays "Latest Updated Plugins" with a list of plugins, including "PHPurchase" and "Subscribe2 HTML", each with a "last updated" date. At the bottom of the page, there is a section for "Recently Released Premium Plugins" with a "PHPurchase" link.

IPAによるGPLv3解説

<http://ossipedia.ipa.go.jp/legalinfo/>

OSS *i*Pedia オープンソース情報データベース

ソフトウェアライセンシングとIPR関連情報

GNU GPL v3 解説書

GNU General Public License version 3 (GPL v3) に対する逐条解説書 (第1版) のダウンロードサイトです。

本解説書は、IPA オープンソフトウェア・センターのリーガル・タスクグループ(Legal TG)と、米国SFLC (Software Freedom Law Center) との共同作業により作成したもので、GPL v3の各条文、パラグラフごとに、旧バージョンであるGPL v2からの異同を含め、具体的かつ平易に解説したものです。

オープンソースソフトウェアの応用や開発に携わる技術者、法務部門の担当者等に、現場の参考資料として活用されることを期待します。

[GNU GPL v3 逐条解説書 \(第1版\)](#) (2009.4.23 更新)

[▶ アンケートにご協力ください](#)

IPA解説書を読解

やりたいところですが
さすがに分量が膨大!!

まとめ

- GPL でも商用利用は可能
 - WordPress を含むウェブサイト構築を有償で行う
 - 有償テーマ・プラグインの販売
 - 再配布は制限できないのが欠点
- GPL には自由がある。自由な方が広まる
 - デジタルキューブの「め組」テーマ